

2019年地方ジムカーナ／ダートトライアル選手権クラス区分等について

1 地方ジムカーナ選手権

1) 北海道ジムカーナ選手権:

部門	クラス	参加車両
PN部門	PN-1クラス	気筒容積を制限しない前輪駆動(FF)および後輪駆動(FR)のPN車両およびAE車両。 *1
	PN-2クラス	気筒容積および駆動方式を制限しないPN-1クラス以外のPN車両。 *1
N、SA、B部門	SH-1クラス	2輪駆動のN、SA、B、SAX車両。 *2
	SH-2クラス	4輪駆動のN、SA、B、SAX車両。 *2
SC部門	SCクラス	クラス区分無し。

*1の記号のあるクラスは2014年日本ジムカーナ／ダートトライアル選手権統一規則第2章第2条2)を適用する。

*2の記号のあるクラスの内、下記タイヤを含め通称Sタイヤを使用する場合は、本年のJAF国内競技車両規則第3編スピード車両規定第4章スピードN車両規定第8条または第5章スピードSA車両規定第8条に従うこと。

タイヤ製造者	ブランド名	タイヤ銘柄(通称Sタイヤ)
(株)ブリヂストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G
横浜ゴム(株)	ADVAN	021・032・038・039・048・050
東洋ゴム工業(株)	PROXES	FM9R・08R・881・888
製造者問わず		海外タイヤ製造者製該当タイヤを含む (通称セミレーシングタイプタイヤ)等

2) 東北ジムカーナ選手権:

【部門】

AE部門、PN部門、N部門・SA部門、SA・SAX部門、SC部門

【クラス・参加車両】

PN1クラス	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動(FF・FR)のPN車両。	※1
PN2クラス	気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動(FF・FR)のPN車両。	※2
PN3クラス	気筒容積1, 600ccを超え2, 000cc以下の後輪駆動(FR)のPN車両でFIA/JAF公認発行年またはJAF登録が2012年1月1日以降の車両。	※2
PN4クラス	PN1クラス・PN2クラス・PN3クラスに該当しないPN車両。	※2
NSA-2WDクラス	2輪駆動のN車両、SA車両。	※3
SA-2WDクラス	排気量制限なしの2輪駆動のSA・SAX車両。	
SA-4WDクラス	排気量制限なしの4輪駆動のSA・SAX車両。	
SCクラス	SC車両。	
AEクラス	AE車両。	※3

※1の記号のあるクラスは、2014年度全日本ジムカーナ／ダートトライアル選手権統一規則第2章第2条2)を適用する。

※2の記号のあるクラスは、2019年度全日本ジムカーナ／ダートトライアル選手権統一規則第2章第2条2)を適用する。

※3の記号のあるクラスは、以下のタイヤ規制を適用する。

(1) 2018年12月31日時点で、1銘柄で単一コンパウンドかつ国内販売が30サイズ以上のラインナップを有すること。

- (2) 上記(1)を満たしたタイヤで、かつタイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有していること。
- (3) 縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

3) 関東ジムカーナ選手権:

部門	クラス	気筒容積・駆動方式等	呼称名	
スピードAE車両部門		気筒容積・駆動区分制限無し(クラス区分無し)のAE車両。	AE	※1
スピードPN車両部門	1	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動(FF・FR)のPN車両。	PN1	※1
	2	気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動(FF・FR)のPN車両。	PN2	※1
	3	気筒容積1, 600ccを超え2, 000cc以下の2輪駆動(FR)のPN車両のうち、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両。	PN3	※1
	4	クラス1～3に該当しないPN車両。	PN4	※1
スピードSA /SAX車両部門	1	気筒容積1, 600cc以下の前輪駆動のSA車両およびSAX車両。	SA1	
	2	気筒容積1, 600ccを超える前輪駆動のSA車両およびSAX車両。	SA2	
	3	気筒容積区分無しの後輪駆動のSA車両およびSAX車両。	SA3	
	4	気筒容積区分無し4輪駆動のSA車両およびSAX車両。	SA4	
スピードSC /D車両部門		気筒容積・駆動区分制限無し(クラス区分無し)のSC車両およびD車両。	SC・ D	

※1の記号のあるクラスは2019年全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則第2章第2条2)を適用する。

4) 中部ジムカーナ選手権:

部門	クラス	参加車両
PN部門	クラス1	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動(FF、FR)のPN車両。 *1
	クラス2	気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動(FF、FR)のPN車両。 *1
	クラス3	気筒容積1, 600ccを超える2, 000cc以下の2輪駆動(FR)のPN車両の内、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両。 *1
	クラス4	クラス1、クラス2およびクラス3に該当しないPN車両。 *1
SA部門	クラス1	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のSA/SAX車両。
	クラス2	気筒容積1, 600ccを超える前輪駆動のSA/SAX車両。
	クラス3	気筒容積1, 600ccを超える後輪駆動のSA/SAX車両。
	クラス4	4輪駆動のSA/SAX車両。
B部門	区分なし	気筒容積1, 500cc以下の2輪駆動のB車両。 *2 *3
SC部門	区分なし	クラス区分なしのSC車両。
D部門	区分なし	クラス区分なしのD車両。

*1の記号のあるクラスは、2018年全日本ジムカーナ選手権統一規則(タイヤ規制)を適用する。

*2の記号のあるクラスは、下記のタイヤの使用が認められない。

タイヤメーカー	ブランド名	使用が認められないタイヤ銘柄
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G
(株)ブリヂストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S
東洋ゴム工業(株)	PROXES	FM9R・08R・881・888・888R・RR
横浜ゴム(株)	ADVAN	021・032・038・039・048・050
Hankook Tire Co., Ltd	Ventus	Z214・TD
Kumho Tire Co., Ltd	Ecsta	V710・V70A

製造者問わず	ラリータイヤ その他の海外タイヤ製造タイヤ(通称セミレーシングタイヤに準ずるタイプ)等
--------	--

*3の記号のあるクラスは、以下の制限が加えられる。

①排気量	:1, 500cc以下の自然吸気エンジン(NAエンジン)とする。 上記の排気量以下であればハイブリッド車両での参加も認められる。
②駆動方式	:前輪2輪または後輪2輪のいずれかを駆動する二輪駆動車とする。
③車両本体価格	:250万円以下とする。 当該自動車製造者発行の量産車カタログの同一車両型式に記載される車両本体価格を基準とする。
④最終減速比	:変更は許されない。
⑤フライホイール	:変更は許されない。
⑥エアコン	:装着およびその機能を維持していること。
⑦タイヤ	:セミレーシングタイヤの使用を禁止する。 競技に使用できるタイヤ幅は195mmまでとする。(競技会場内)
⑧参加制限	:自動車検査証の初度登録年月より7年経過した車両は参加できない。

*本規定に疑義が生じた場合、JMRC中部ジムカーナ部会の決定を最終とする。

5)近畿ジムカーナ選手権:

【参加車両部門】

B部門、AE部門、PN部門、S部門(B車両、SAX車両およびSC車両)

【クラス区分】

スピードB車両部門	
① B1クラス	気筒容積1, 582cc以下のB車両。
② B2クラス	前輪駆動のB制限付車両。※
③ B3クラス	後輪駆動のB制限付車両。※
④ B4クラス	4輪駆動のB制限付車両。※
スピードAE車両部門	
⑤ AEクラス	AE制限付車両。※
スピードPN車両部門	
⑥ PN1クラス	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動(FF・FR)のPN制限付車両。※
⑦ PN2クラス	2輪駆動(FF・FR)のPN制限車両。※
⑧ PN3クラス	PN制限付車両。※
スピードS部門(B車両、SAX車両およびSC車両)	
⑨ S1クラス	2輪駆動のN車両、気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のB・SAX・SC車両。
⑩ S2クラス	2輪駆動のB・SAX・SC車両。
⑪ S3クラス	4輪駆動のB・SAX・SC車両。
⑫ Lクラス	女性運転者によりB・SAX・SC車両。
※ただし、2018年JAFカップオールジャパンジムカーナ/ダートトライアル規定に準じ、⑫Lクラスのダブルエントリー可能範囲を同一部門(⑨～⑫)までとする。	

※制限付車両:

上記クラス区分のうち、②B2クラス・③B3クラス・④B4クラス、⑤AEクラス、⑥PN1クラス・⑦PN2クラス・⑧PN3クラスにおける制限の詳細は以下の内容とする。

・上記7クラスにおいては、以下のタイヤの使用を禁止する。

タイヤメーカー	ブランド名	使用不可タイヤ名称
ダンロップ	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G
ブリヂストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S
東洋ゴム	PROXES	FM9R・08R・881・888・R888R

横浜ゴム	ADVAN	021・032・038・039・048・050
メーカーを問わず	ラリータイヤ、海外メーカー製通称Sタイヤ、縦溝のみのタイヤ等	

6) 中国ジムカーナ選手権:

クラス	区分	タイヤ
BRKクラス	軽自動車のB車両およびAE車両。	★
BR2クラス	気筒容積区分なしの2輪駆動のB車両およびAE車両。	
BR4クラス	気筒容積区分なしの4輪駆動のB車両およびAE車両。	☆
PN1クラス	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動(FF、FR)のPN車両。	
PN2+クラス	気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動(FF、FR)のPN車両および気筒容積2, 000cc以下の後輪駆動(FR)のN車両。 ただし、N車両はJAF登録車両であり、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2005年1月1日以降の車両で、国内競技車両規則第3編スピード車両規定第4章第5条5. 3)は適用しない(最終減速比の変更不可)。	
SA2クラス	気筒容積1, 000cc以下のN車両、気筒容積1, 000ccを超える2輪駆動のN車両、気筒容積1, 600cc以下のSA車両および気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動のSA車両。	
SA4+クラス	気筒容積1, 000ccを超える4輪駆動のN車両および気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のSA車両。	
CDXクラス	気筒容積区分なしのSAX車両、SC車両およびD車両	

★の記号のあるクラスが交換して使用できるタイヤは同銘柄(パターン)に以下の条件を満たした、国内で市販されているタイヤでなければならない。ただし、縦溝のみのタイヤは使用禁止とする。

- 1) 単一コンパウンドかつ国内販売が30サイズ以上のラインナップを有すること。
- 2) 上記1)を満たしたタイヤでかつタイヤ接地面にタイヤを一周する連続した複数の縦溝を有していること。
- 3) 縦溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。

☆の記号のあるクラスは当該年の全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則第2章第2条2)を適用する。

7) 四国ジムカーナ選手権:

部門	クラス	参加車両
NS部門	1クラス	2輪駆動のN・SA・SAX・SC・AE車両。
	2クラス	4輪駆動のN・SA・SAX・SC・AE車両。 クラス区分なしのD車両。
PN部門		2輪駆動のPN車両。 気筒容積2, 000cc以下の後輪駆動のN車両。(JAF登録車両且つ同一車両型式の最も古いJAF登録年が2003年1月1日以降の車両)
R部門	1クラス	気筒容積1, 150cc以下の後輪駆動のB車両。 気筒容積1, 500cc以下の前輪駆動および4輪駆動のB車両。
	2クラス	気筒容積1, 500ccを超える前輪駆動のB車両。
	3クラス	気筒容積1, 150ccを超える後輪駆動のB車両。
	4クラス	気筒容積1, 500ccを超える4輪駆動のB車両。 4輪駆動のPN車両。

※PN部門・R部門については、下記に該当するタイヤの使用を禁止する。

住友ゴム工業(株)	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G
(株)ブリヂストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S
東洋ゴム工業(株)	PROXES	FM9R・08R・881・888・888R・RR
横浜ゴム(株)	ADVAN	021・032・038・039・048・050

Hankook	Ventus	Z214/TD
Kumho	Ecsta	V710/V70A
海外タイヤ製造者製を含む通称Sタイヤと判断される物。 縦溝のみのタイヤ。		

※R部門については、以下のタイヤ規制を適用する。

- (1) 2018年9月30日の時点において、1銘柄で単一コンパウンドかつ国内販売が30サイズ以上のラインナップを有すること。
- (2) 上記(1)を満たしたタイヤで、かつタイヤ接地面にタイヤを一周する連続した複数の縦溝を有していること。
- (3) 上記(2)の溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が出るまで維持されていること。
- (4) 2018年9月30日以降に、新たに販売が開始された上記(1)(2)(3)の条件を満足したタイヤを使用する場合は部会による使用可否の審議、承認を必要とするものとする。

※R部門4クラスのみ以下のタイヤ規制を上記の(1)～(4)に加えて適用する。

- (5) 上記(1)(2)(3)(4)に適合しないタイヤを使用する場合は、その使用本数に係わらず当該ヒートの走行タイムに2秒を加算するものとする。

8)九州ジムカーナ選手権:

PN部門 (過給装置係数1.7倍、ロータリー係数1.0倍)	
PN-1クラス	1, 600cc以下の2輪駆動の(FR・FF)PN車両およびAE車両。
PN-2クラス	1, 600ccを超える2輪駆動の(FR・FF)PN車両およびAE車両。
PN-3クラス	全ての4輪駆動のPN車両およびAE車両。
*PN部門のタイヤは2019年全日本統一規則の参加車両PN規則に準ずる。	
SA部門 (過給装置係数1.7倍、ロータリー係数1.0倍)	
SA-1クラス	全ての2輪駆動のN車両・SA車両・SAX車両。
SA-2クラス	全ての4輪駆動のN車両・SA車両・SAX車両。
*SA部門のタイヤは2019年スピード車両規定第3編SA規定に準ずる。(通称Sタイヤ使用可)	
SC部門	
SC1クラス	2輪駆動のSC車両およびSAX車両。
SC2クラス	4輪駆動のSC車両およびSAX車両。
*SC部門のタイヤは2019年スピード車両規定第3編SC規定に準ずる。(タイヤは自由)	
B部門 (過給装置係数1.7倍、ロータリー係数1.0倍)	
B-1クラス	全ての軽4輪のB車両およびSAX車両。
B-2クラス	全ての2輪駆動のB車両およびSAX車両。
B-3クラス	全ての4輪駆動のB車両およびSAX車両。
*B部門は下記のタイヤの使用が認められない。	
使用禁止タイヤ	
ブリヂストン	520S・540S・55S・11S・11A.2.0/4.0・05D・06D・07D
ダンロップ	93J・98J・01J・02G・03G・Z2-β/α・β-03・β-02・β-04・94RW01・94RS11
ヨコハマ	021・032・038・039・048・050・A-08B・A052
トーヨー	FM9R・08R・881・888・R888・R888R
グッドイヤー	RSsport-86S・R2・R3・R4・Vspec
シリーズ期間中でも、これに準ずると判断されたタイヤは使用不可になる場合があります。 また、海外タイヤ製造者製を含む通称Sタイヤおよび縦溝のみのタイヤは使用不可とする。	

2 地方ダートトライアル選手権

1) 北海道ダートトライアル選手権:

PN部門 N部門 B部門 SA部門 SAX部門	FF-1クラス	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のPN、N、B、SA、SAX、SC、および排気量区分なしの2輪駆動のAE車両。 (※FF-1クラスに参加する車両の年式制限を行う(AE車両は除く)。その年式は、2000年(平成12年)10月以降に初年度登録された車両であること。)
C部門 AE部門	FF-2/ 4WD-1クラス	FF-1クラスに該当しない2輪駆動のPN、N、B、SA、SAX、SC車両、および気筒容積1, 600cc以下の4輪駆動のPN、N、B、SA、SAX、SC車両、および排気量区分なしの4輪駆動のAE車両。
	RWDクラス	排気量区分なしの後輪駆動のPN、N、B、SA、SAX、SC車両。
	4WD-2クラス	気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のPN、N、SA、SAX、SC車両。

2) 東北ダートトライアル選手権:

【参加車両】 AE部門・PN部門・N部門・S部門(SA車両・SAX車両およびSC車両)・D部門

【クラス区分】

S0クラス	AE車両、PN車両、1, 500cc以下の2輪駆動のN/SA/SAX車両。
S1クラス	2輪駆動のN/SA/SAX/SC車両と1, 600cc以下の4輪駆動のN車両。
S2クラス	4輪駆動のN/SA/SAX/SC車両。
Dクラス	排気量区分なしのD車両。

3) 関東ダートトライアル選手権:

(1) 競技車両は、PN、N、AE、B、SA、SAX、SC、Dとする。

(2) クラス区分は、下表の通りとする。

N1500 & PN1クラス	気筒容積1, 500cc以下の2輪駆動のN車両で排ガス規制平成12年規制以降の適合車両、および気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のPN車両とし、AE車両を含む。
PN2 & PN3クラス	気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動のPN車両のうち、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両とする。
N1クラス	2輪駆動のN車両および気筒容積1, 600cc以下の4輪駆動のN車両とする。
N2クラス	気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のN車両とする。
S1クラス	2輪駆動のSA/SAX/SC/B車両とする。
S2クラス	4輪駆動のSA/SAX/SC/B車両とする。
D	排気量および駆動方式による区分なしのD車両とする。

4) 中部ダートトライアル選手権:

RWDクラス	排気量によるクラス区分を行わない後輪駆動のPN・N・B・SA・SAX・SC・D車両。
PN・S1500クラス	気筒容積1, 500cc以下の2輪駆動のB車両(車両規定はスーパー1500車両規定で運用する)、気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のPN車両、全てのAE車両。※1
N1クラス	排気量によるクラス区分を行わない2輪駆動のN車両、気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動のPN車両、気筒容積1, 600cc以下の4輪駆動のN車両。
N2クラス	気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のN車両。
S1クラス	排気量によるクラス区分を行わない2輪駆動のSA・SAX・SC車両。
S2クラス	排気量によるクラス区分を行わない4輪駆動のSA・SAX・SC車両およびD車両。

※1の記号のあるクラスの内、B車両は以下の制限が加えられる。

- ・ 参加が許される車両は、気筒容積1, 500cc以下の自然吸気エンジンの車両および気筒容積1, 500cc以下の自然吸気エンジンを搭載したハイブリッド車両とする。

- ・ 駆動方式は前輪2輪または後輪2輪のいずれかを駆動する2輪駆動車とする。
- ・ 当該自動車製造者発行の量産車カタログの同一車両型式に記載される車両本体価格を基準とし、250万円以下の車両とする。
- ・ 最終減速比の変更は許されない。
- ・ フライホイールの変更は許されない。
- ・ エアコンは装着されていなければならない、その機能を維持していること。
- ・ 自動車検査証の初度登録年月が平成12年1月以降の車両であること。

5) 近畿ダートトライアル選手権:

【参加車両】AE車両、PN車両、N車両、SA車両、SAX車両、SC車両、D車両、B車両

【クラス区分】

RWDクラス	排気量区分なしの後輪駆動のPN・N・SA・SAX・B・SC車両。
AE・PNクラス	排気量区分なしの全てのAE車両および前輪駆動のPN車両。
N1クラス	排気量区分なしの2輪駆動のN車両。
N2クラス	1, 600cc以下の4輪駆動のN車両。
S1クラス	排気量区分なしの2輪駆動のSA・SAX・SC車両。
S2クラス	1, 600cc超の4輪駆動のN車両 および排気量区分なしの4輪駆動のSA・SAX・SC車両。
Dクラス	排気量区分なしの全てのD車両。

6) 中国ダートトライアル選手権:

クラス	区分
AEクラス	電気モーター、または電気モーターとエンジンを併用して動力とする車両。
PN1クラス	気筒容積1, 600cc以下の2輪駆動のPN車両。
N1+クラス	2輪駆動のN車両および気筒容積1, 600ccを超える2輪駆動のPN車両。
SA1クラス	2輪駆動のSAおよびSAX車両。
RWDクラス	排気量区分なし、後輪駆動のPN・N・SA・SAX・SC・D車両。
NS1クラス	4輪駆動のN・SA・SAX車両。
SCD1クラス	2輪駆動のSCおよびD車両。
SCD2クラス	4輪駆動のSCおよびD車両。

7) 四国ダートトライアル選手権:

部門	クラス	参加車両
PN部門	区分なし	2輪駆動のPN車両。
N部門	N1クラス	2輪駆動のN車両。 気筒容積1, 600cc以下の4輪駆動のN車両。
	N2クラス	気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のN車両。
SA、SAX、 SC、D部門	SD1クラス	2輪駆動のSA車両、SAX車両、SC車両およびD車両。 気筒容積1, 600cc以下の4輪駆動のSA車両、SAX車両、SC車両およびD車両。
	SD2クラス	気筒容積1, 600ccを超える4輪駆動のSA車両、SAX車両、SC車両およびD車両。

8) 九州ダートトライアル選手権:

N1クラス	2輪駆動のN車両および1, 600cc以下の4輪駆動のN車両。
N2クラス	1, 600ccを超える4輪駆動のN車両。
FRクラス	後輪駆動のPN・N・SA・SAX・B・SC車両。
S1クラス	1, 586cc以下の2輪駆動のAE・PN・N・SA・SAX車両。

S2クラス	1, 586ccを超える2輪駆動のSA・SAX車両および排気量区分無し の2輪駆動のB・SC車両。
S3クラス	4輪駆動のSA・SAX車両。
Cクラス	排気量および駆動方式区分無し のSAX・B・SC車両。
Dクラス	排気量および駆動方式区分無し のD車両。

以上